

# 職場紹介

## 盛岡支部・畜産研究所分会 一関支部・一関児童相談所分会

県職労には数多くの分会があり、その規模も職種も様々です。そんな中にある組合員の皆さんは第一線で日々仕事をしながら、人員不足などの職場課題に向き合い改善を求めて頑張っています。

今年、盛岡支部の「畜産研究所分会」と一関支部の「一関児童相談所分会」を紹介します。

### 「技術伝承」に

### 人員確保は重要課題

一盛岡支部・畜産研究所分会

鶏舎では、本県オリジナル品種である「南部かしわ」の安定生産、供給のために、研究員1名、技能員4名、日々雇用職員4名で業務を行っています。年間のふ化計画により、取卵・ふ化・育種・出荷を行い、使用し

たふ卵器・育雛器や鶏舎の洗浄・消毒を繰り返して作業を行っています。昨年12月に技能員に欠員が生じたことで、畜産研究所分会・現業評議会・県職労本部が一体となって補充の要求に取り組みました。その結果、



写真後列は、「鶏舎」の中で欠かせない存在となっている日々雇用職員の皆さん。前列は、左から細野さん、妻神さん(新採)、右京さん、鷺見さん

一関児童相談所は、管内の18歳未満の児童に関するいろいろな問題(児童虐待、養育困難、障がい、非行、しつけ等)の相談を家庭などから受け、必要な指導や

## 『必要な職員は 自前で確保』を要望!

一関支部・一関児童相談所分会

10月1日に技能員の新規採用を勝ち取ることができました。これは毎年、分会と現業評で所属長と交渉を行いながら「技術の伝承」をはかっていくため業務量に見合う職場体制や人員確保を要求し取り組んできた成果だと思っています。

今年、西年です。全国的に今、「鳥インフルエンザ」が発生して大変な状況ですが、予防に努めながら日々の業務で事故やケガのない1年でありたいと願っています。



写真後列・左から、小野寺さん、土井尻さん(新採)、加藤さん、蛭田さん(所長)、長澤さん、前列は左から、西島さん、原さん、對馬さん(新採)、及川さん(新採)

児童問題は複雑な事情を抱えていることが多く、必ずしもすっきりとした解決に至らないこともあります。が、児童に笑顔が戻るとき、保護者から感謝された時は、大きな喜びとやりがいを感じることができ

現在、大阪府から2名の職員を派遣していただき、サポートしていますが、必要な職員は自前で確保するよう要望していきます。

保障のことなら  
**まず組合へ**

組合員と家族の安心をバックアップします。

自治労共済本部

詳しくは所属する組合まで



佐藤佳之さん 釜石支部・沿岸広域振興局土木部分会

明けましておめでとうございます。昨年は台風災害など密度の濃いお正月の1年でした。今年もことろを満喫できるよう、仕事もプライベートも充実した1年になれば良いなと思います。今年も舟釣りに行って行きますよ。皆様にとっても素敵な年になりますように!



千葉和弘さん 北上支部・岩手県農業研究センター分会

あけましておめでとうございます。「3歩歩く」と忘れる「食いつぶれがない」といわれる西年ももう回目となります。あちこちガタが来ていますが、今年も元気に頑張ります。皆様にとって良い年でありませう。



小田尚美さん 盛岡支部・福祉総合相談センター分会

あけましておめでとうございます。今年の抱負は、「買い溜めた手芸キットを一つでも完成させる」です。衝動買いで放っておいた諸々の物を形にしてあげねばと思っています。



阿部円香さん 県庁支部・自然保護課分会

あけましておめでとうございます。県庁に採用されて2年経ち早くも3年目を迎えます。今年も仕事もプライベートも心機一転、全力で取り組みたいと思います。皆様にとって本年が良い年になりますように、お祈り申し上げます。



## 2017年「酉年」生まれ私の抱負



千田聡美さん 久慈支部・久慈農業改良普及センター分会

去年は社会人1年生として、働くことの難しさ喜びをたくさん経験しました。今年より一層、多くの喜びを周囲の方と共有できるように努めたいと思います。皆様にとっても良い年になりますように、お祈り申し上げます。



今野水葵さん 花巻支部・県税センター分会

今年で4年目になります。今までの業務では様々な方と関わりがあり、多くのことを学びました。今年も昨年までの経験を生かし、自分で考えて行動していく機会を増やしていきたいと思



本間義章さん 盛岡支部・産業技術短大分会

明けましておめでとうございます。「聞いてないよ」が通じた24年前、「想定内」の想定外が12年前、県職員3回目の年男は「アツる、アツるしないよ」に「PAPAROT」で乗り切りました。皆様にとっても良い1年となりますように!



米内貴大さん 胆江支部・農政部農村整備室分会

あけましておめでとうございます。一昨年に採用され、昨年2年目となり、いよいよ3年目に入ります。今年も厄年ですので、これを機会に健康や安全について改めて見直す時期と考えております。皆様におかれましても、健康的な1年を過ごせますように願います。

